

令和8年度

「運営に関する計画」

大阪市立佃中学校

令和8年4月

大阪市立佃中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (総括シート)

1 学校運営の中期目標

現状と課題

前年度は、学力においてチャレンジテスト・チャレンジテスト plus では、3年生についてはほとんどの教科が府・平均を前後していたが、2年生については国語と理科、1年生については5教科すべてが府・市平均を上回った。チームティーチングやICTの活用等、生徒の実情に配慮した指導内容の改善を継続していく必要がある。全国体力・運動能力、運動等習慣調査では、男女ともに全国平均を下回り、今後継続した運動習慣の確立を目指す必要がある。

保護者、地域の協力のもと、生徒に寄り添った教職員の実践の積み重ねにより、生徒の規範意識は高く、落ち着いた環境で学校教育活動に取り組んでいる。一方で、不登校生徒の増加が本校の課題であり、保護者、関係諸機関と連携を取り、模索しながら個々の生徒に寄り添う指導に努めている。生徒の豊かな心の育成のためにも、学校教育活動を通じ、人を思いやる心など自尊感情をさらに高めたい。

中期目標**【安全・安心な教育の推進】****基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現**

1. 令和11年度の年度目標アンケートにおける、「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。
2. 令和11年度の校内調査における、不登校生徒の改善の割合について、令和8年度数値より増加させる。
3. 令和11年度の校内調査における、「災害や防災について他人事ではなく、自分にも起こりうる事として考え行動できた」に対して、肯定的に答える生徒の割合を、90%以上にする。

基本的な方向2 豊かな心の育成

4. 令和11年度の校内調査における、「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に答える生徒の割合を、88%以上にする。
5. 令和11年度の校内調査における、「キャリア教育を通して、自分の将来について考えることができた」に対して、肯定的に答える生徒の割合を、90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】**基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上**

1. 令和11年度の校内調査における、「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする。
2. 令和11年度中学校チャレンジテストにおける、国語・数学の平均正当率の対府比を、いずれの学年も1.00ポイント以上にする。
3. 令和11年度の大阪市英語力調査におけるCEFR A1レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を70%以上にする。

基本的な方向5 健やかな体の育成

4. 令和11年度の校内調査における、「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を84%以上にする。
5. 令和11年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の対全国比の割合を、1.00ポイント以上にする。（※全国平均を1とした割合）
6. 令和11年度の校内調査における、「規則正しい生活（「朝食を毎日食べること」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること」）が大切だと思う」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

基本的な方向6 教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

1. 令和11年度の校内調査における、「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。

基本的な方向7 人材確保・育成としなやかな組織づくり

2. 令和11年度末には、時間外勤務時間について、月100時間以上実施する教員をゼロにする。

基本的な方向8 生涯学習の支援

3. 令和11年度の校内調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に答える生徒の割合を、68%以上にする。

基本的な方向9 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進

4. 令和11年度の保護者アンケートにおける「学校は家庭・地域との連携を密にしているか」に対して、肯定的に答える保護者の割合を、80%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

学校園の年度目標

1. 今年度の年度目標アンケートにおける、「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、**肯定的に回答する生徒の割合を60%以上にする。**
2. 不登校生徒の改善の割合において、**令和7年度の状況について前年度(35.7%)以上に増加させる。**
3. 今年度の校内調査における、「災害や防災について他人事ではなく、自分にも起こりうる事として考え行動できた」に対して、**肯定的に答える生徒の割合を80%以上にする。**
4. 今年度の校内調査における、「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、**肯定的に答える生徒の割合を、80%以上にする。**
5. 今年度の校内調査における、「キャリア教育を通して、自分の将来について考えることができた」に対して、**肯定的に答える生徒の割合を、70%以上にする。**

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

学校園の年度目標

1. 今年度の校内調査における、「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、**肯定的に回答する生徒の割合を65%以上にする。**
2. 中学生チャレンジテストにおける国語・数学の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、**いずれの学年も前年度より0.05ポイント以上向上させる。**
3. 大阪市英語力調査における**CEFR A1レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を61%以上にする。**
4. 今年度の校内調査における、「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、**肯定的に回答する生徒の割合を75%以上にする。**
5. 今年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の対全国比の割合を、**前年度(男女ともに0.96)より0.01ポイント以上向上させる。(※全国平均を1とした割合)**
6. 今年度の校内調査における、「規則正しい生活（「朝食を毎日食べること」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること」）が大切だと思う」に対して、**肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。**

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

1. 今年度の年度目標アンケートにおける、「インターネットや生成AI、SNS等を活用する際に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、**肯定的に回答する生徒の割合を60%以上にする。**
2. 今年度の時間外勤務について、月100時間以上実施する**教員の割合を10%以下にする。**
3. 今年度の校内調査における「読書は好きですか」に対して、**肯定的に答える生徒の割合を、前年度(64.6%)以上にする。**
4. 今年度の保護者アンケートにおける「学校は家庭・地域との連携を密にとっているか」に対して、**肯定的に答える保護者の割合を65%以上にする。**

3 本年度の自己評価結果の総括

【安全・安心な教育の推進】

学校園の年度目標

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

学校園の年度目標

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

大阪市立佃中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</p> <p>学校園の年度目標</p> <p>1. 今年度の年度目標アンケートにおける、「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を60%以上にする。</p> <p>2. 不登校生徒の改善の割合において、令和7年度の状況について前年度(35.7%)以上に増加させる。</p> <p>3. 今年度の校内調査における、「災害や防災について他人事ではなく、自分にも起こりうる事として考え行動できた」に対して、肯定的に答える生徒の割合を80%以上にする。</p> <p>4. 今年度の校内調査における、「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に答える生徒の割合を、80%以上にする。</p> <p>5. 今年度の校内調査における、「キャリア教育を通して、自分の将来について考えることができた」に対して、肯定的に答える生徒の割合を、70%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	達成状況
<p>取組内容1【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日々の授業および学校行事等の教育活動において、一人ひとりの生徒と教職員が良好な信頼関係の構築を図る。いじめアンケートや学習者端末を活用した相談申告機能等の活用により、生徒がSOSを発信しやすい環境を整備するとともに、教職員が生徒の状況を多面的に把握し、一人ひとりに寄り添った支援体制の構築を図る。 命や人権の尊さを道徳、性教育等の授業等、様々な行事や取組を通じて、自尊感情を高め、自身とともに他者も大切できる集団づくりに努める。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度の年度目標アンケートにおける、「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を60%以上にする。 	
<p>取組内容2【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 校内スペシャルサポートルームの活用、および地域や専門的な関係諸機関と連携し、生徒一人ひとりの実情に配慮した支援を組織的に行うことで、不登校生徒の改善の割合を向上させる。 <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 不登校生徒の改善の割合において、令和7年度の状況について前年度(35.7%)以上に増加させる。 	

<p>取組内容 3 【基本的な方向 1 安全・安心な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が主体となる避難訓練を年間 2 回実施する。 ・生徒会が全校生徒に対して、身近な地域の防災教育を実施する。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の校内調査における、「災害や防災について他人事ではなく、自分にも起こりうる事として考え行動できた」に対して、肯定的に答える生徒の割合を 80%以上にする。 	
<p>取組内容 4 【基本的な方向 2 豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業、学校行事、部活動において所属感を感じ、達成感をもてるような取組を実践する 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の校内調査における、「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に答える生徒の割合を、80%以上にする。 	
<p>取組内容 5 【基本的な方向 2 豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特活、道徳、総合的な学習などで取り組むキャリア教育において、全学年で夢や目標につながるきっかけになるような活動を実施する。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の校内調査における、「キャリア教育を通して、自分の将来について考えることができた」に対して、肯定的に答える生徒の割合を、70%以上にする。 	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>取組内容 1 について</p> <p>取組内容 2 について</p> <p>取組内容 3 について</p> <p>取組内容 4 について</p> <p>取組内容 5 について</p>	
<p>次年度への改善点</p>	
<p>取組内容 1 について</p> <p>取組内容 2 について</p> <p>取組内容 3 について</p> <p>取組内容 4 について</p> <p>取組内容 5 について</p>	

大阪市立佃中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>学校園の年度目標</p> <p>1. 今年度の校内調査における、「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を65%以上にする。</p> <p>2. 中学生チャレンジテストにおける国語・数学の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.05ポイント以上向上させる。</p> <p>3. 大阪市英語力調査におけるCEFR A1レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を61%以上にする。</p> <p>4. 今年度の校内調査における、「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を75%以上にする。</p> <p>5. 今年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の対全国比の割合を、前年度（男女ともに0.96）より0.01ポイント以上向上させる。（※全国平均を1とした割合）</p> <p>6. 今年度の校内調査における、「規則正しい生活（「朝食を毎日食べること」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること」）が大切だと思う」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容1 【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>・学校生活全般（各教科・道徳、総合的な活動、学級活動や委員会活動）において、グループワークを取り入れた課題や活動を積極的に取り入れ、周りの意見を聞き、情報をまとめ、自分の考えを言葉や文章で表現できる機会を作る。</p> <hr/> <p>指標</p> <p>・今年度の校内調査における、「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を65%以上にする。</p>	
<p>取組内容2 【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>・国語科・数学科において、チームティーチングやICTの活用、および放課後等の時間を活用した学習会により、基礎の定着と学力向上を図る。</p> <hr/> <p>指標</p> <p>・中学生チャレンジテストにおける国語・数学の平均正答率の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.05ポイント以上向上させる。</p>	

<p>取組内容3【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語科において、ICTの積極的な活用のほか、チームティーチング・分割授業・習熟度別授業を状況に応じて行い、英語でのやり取りや発表を通して、基礎の定着と自己表現力の育成を図る。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪市英語力調査における CEFR A1 レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を61%以上にする。 	
<p>取組内容4【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健体育の授業を充実させ、運動に対する興味関心を高める。体育的行事では、様々な競技を実施し運動に対する苦手意識を払拭させる。昼休みにはボール貸し出しなどを積極的に行い、運動する機会を増やす。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の校内調査における、「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を75%以上にする。 	
<p>取組内容5【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健体育科の授業（体育的行事を含む）を通して体力全般を高め、特に課題である全身持久力、柔軟性の記録を向上させる。スポーツテストの際には、全国平均を明記し、生徒自ら目標を明確に設定し、その目標を超えられるようにペア学習などを用いて実施させる。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の対全国比の割合を、前年度（男女ともに0.96）より0.01ポイント以上向上させる。（※全国平均を1とした割合） 	
<p>取組内容6【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ほけんだより」の発行や食育などにより規則正しい生活習慣の重要性を改めて考えさせる。また、衛生委員会等の活動で生徒主体での取り組みを通して自分自身の課題に気づき、改善する自己管理能力を身につけられるように指導する。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の校内調査における、「規則正しい生活（「朝食を毎日食べること」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること）」が大切だと思う」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。 	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>取組内容1について</p> <p>取組内容2について</p> <p>取組内容3について</p> <p>取組内容4について</p>	

取組内容 5 について

取組内容 6 について

次年度への改善点

取組内容 1 について

取組内容 2 について

取組内容 3 について

取組内容 4 について

取組内容 5 について

取組内容 6 について

大阪市立佃中学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</p> <p>学校園の年度目標</p> <p>1. 今年度の年度目標アンケートにおける、「インターネットや生成 AI、SNS 等を活用する際に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 60%以上にする。</p> <p>2. 今年度の時間外勤務について、月 100 時間以上実施する教員の割合を 10%以下にする。</p> <p>3. 今年度の校内調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に答える生徒の割合を、前年度 (64.6%) 以上にする。</p> <p>4. 今年度の保護者アンケートにおける「学校は家庭・地域との連携を密にとっているか」に対して、肯定的に答える保護者の割合を 65%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容1【基本的な方向6 教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進】</p> <p>・日々の生活指導に加えて、道徳・特別活動等において、情報リテラシー、および情報モラル教育に取り組む。</p> <p>-----</p> <p>指標</p> <p>・今年度の年度目標アンケートにおける、「インターネットや生成 AI、SNS 等を活用する際に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 60%以上にする。</p>	
<p>取組内容2【基本的な方向7 人材確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>・ICT 機器を活用して、成績処理、提出書類等事務作業の効率化を進める。SSS の協力により印刷業務等の効率化を図り、業務時間の短縮を推進する。行事・会議等を、簡略化及び廃止を含めて見直しを進める。</p> <p>-----</p> <p>指標</p> <p>・今年度の時間外勤務について、月 100 時間以上実施する教員の割合を 10%以下にする。</p>	
<p>取組内容3【基本的な方向8 生涯学習の支援】</p> <p>・生徒にとって魅力ある本が読める環境を作り、学級文庫などを設置し、朝の読書の時間を充実させ、図書館ニュースを月一回発行し、啓発する。</p> <p>-----</p> <p>指標</p> <p>・今年度の校内調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に答える生徒の割合を、前年度 (64.6%) 以上にする。</p>	

<p>取組内容 4 【基本的な方向 9 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページなどで地域や家庭に、学校生活や行事などの活動や成果を発信する。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の保護者アンケートにおける「学校は家庭・地域との連携を密にしているか」に対して、肯定的に答える保護者の割合を 65%以上にする。 	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>取組内容 1 について</p> <p>取組内容 2 について</p> <p>取組内容 3 について</p> <p>取組内容 4 について</p>	
<p>次年度への改善点</p>	
<p>取組内容 1 について</p> <p>取組内容 2 について</p> <p>取組内容 3 について</p> <p>取組内容 4 について</p>	

令和8年度 学校関係者評価報告書

大阪市立佃中学校学校協議会

1 総括についての評価

--

2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

年度目標：【安全・安心な教育の推進】
学校の年度目標
年度目標：【未来を切り拓く学力・体力の向上】
学校の年度目標
年度目標：【学びを支える教育環境の充実】
学校の年度目標

3 今後の学校園の運営についての意見

--